

ホスピス学校 in 富士宮

“命のひびき”

～在宅ホスピス医と

フォークシンガーからのメッセージ～

出演者

医師 内藤 いづみ氏

歌手 小林 啓子氏



プロフィール

昭和31年生まれ。山梨県市川三郷町（旧六郷町）出身。福島県立医大卒業後、東京女子医大内科等に勤務。昭和61年から英国のホスピスで研修を受ける。平成7年にふじ内科クリニック開業。NPO 日本ホスピス・在宅ケア研究会理事。JA フルーツ山梨理事。

■著書

「あした野原に出てみようー在宅ホスピス医のノートからー」オフィスエム / 「最高に幸せな生き方 死の迎え方」(改訂) オフィスエム / 「よい医者、よい患者、よい老後」(永六輔と共著) 佼成出版 他多数

■出演その他

NHK 教育テレビ「心の時代」「命を見つめて」「命の音が聴こえますか?」ほか

プロフィール

東京生まれ。聖心女子学院英語専攻科在学中からプロ活動を開始。大学卒業後、ニッポン放送「フォークビレッジ」の番組開始当時から準レギュラーとして出演。1969年キングレコードより『こわれた愛のかげら』でデビュー。同年NHK総合テレビの人気音楽バラエティ番組「ステージ101」のレギュラーとなり活躍。『比叡おろし』『恋人中心世界』のシングルが立て続けにヒット。その後TBSラジオをはじめ民放各局でレギュラー番組に出演。2002年、約30年ぶりに再び音楽活動を開始。



日時

平成28年 3月 20日 日

13:00～16:00

場所

富士宮駅前交流センター「きらら」集会室

参加料

3,000円 定員 100名

問合せ: 富士宮市立病院 地域医療連携室(担当 小澤)

TEL 0544-27-3151 FAX 0544-27-3192